

令和6年度 市政アンケート調査 第1回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民644人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和6年4月8日から令和7年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内: 郵送・メール、回答: 郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第1回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和6年6月5日から6月19日まで
- (2) 調査対象者数
- 638人
- (3) 回答者数
- 562人
- (4) 有効回答率
- 88.1%
- (5) 調査テーマ
- ①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について
 - ②「NPOやボランティア活動」について
 - ③「環境保全の意識」について
 - ④「喫煙のマナー」について

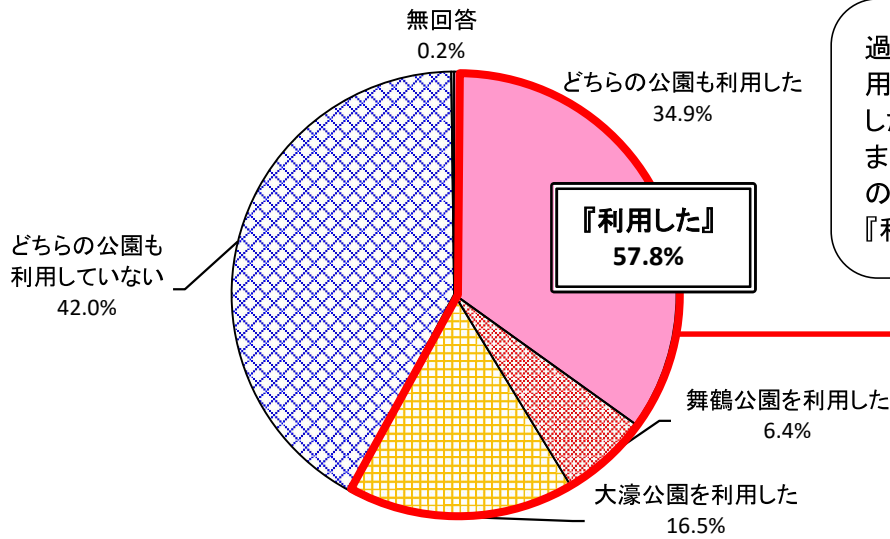
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例：『満足』=「満足」+「どちらかといえば満足」

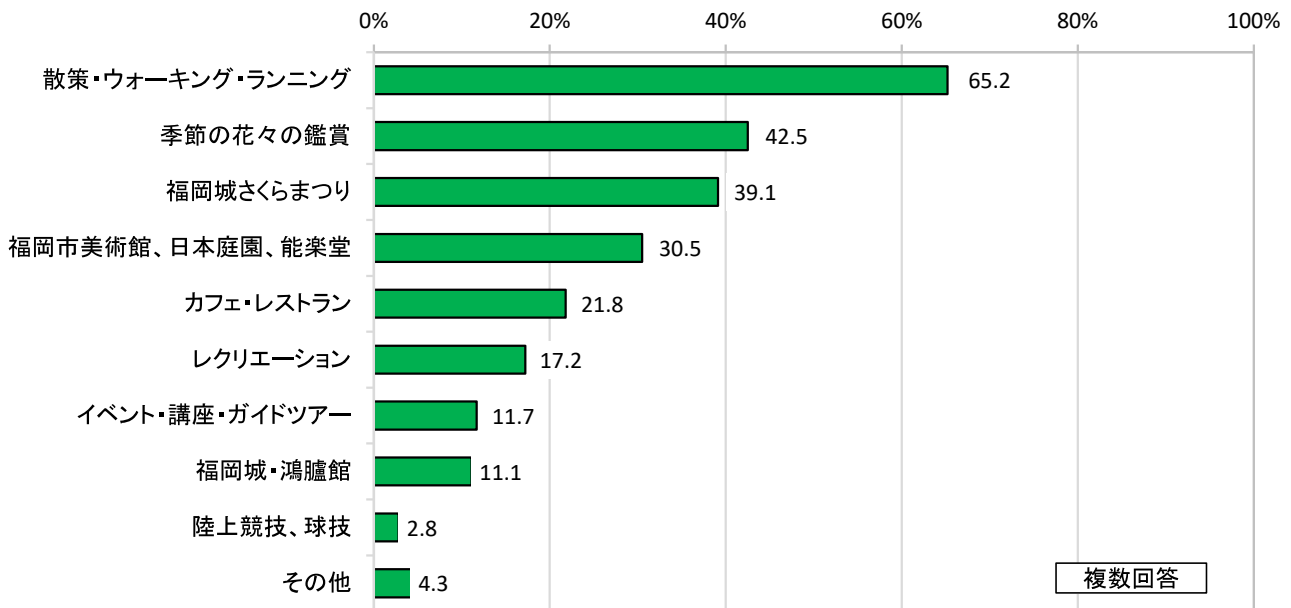
①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について(N=562)

《過去1年間で舞鶴公園・大濠公園を利用したか》

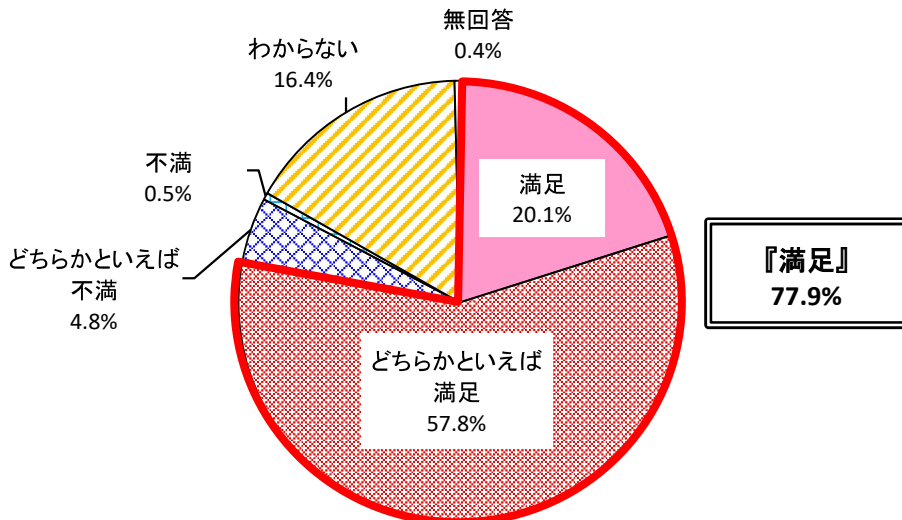


過去1年間で「どちらの公園も利用した」と回答した方は34.9%でした。
また、舞鶴公園、大濠公園のみの利用も含めると57.8%の方が『利用した』と回答しています。

《舞鶴公園・大濠公園の利用目的》(n=325)

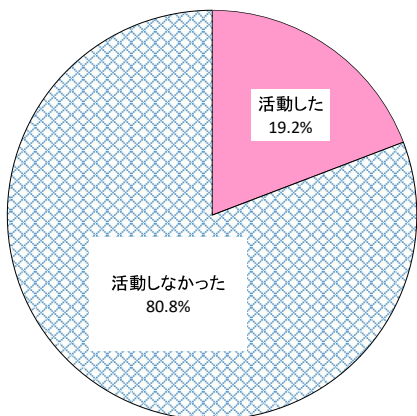


《舞鶴公園・大濠公園についての総合的な満足度》



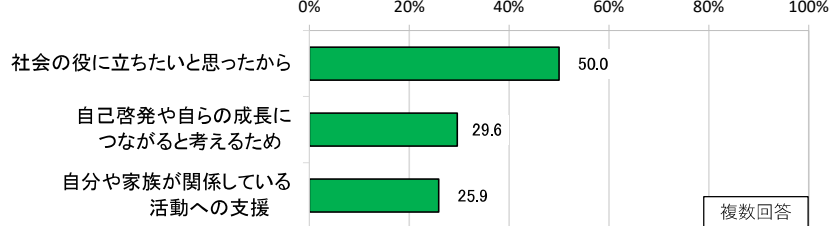
②「NPOやボランティア活動」について(N=562)

《ボランティア活動経験の有無》



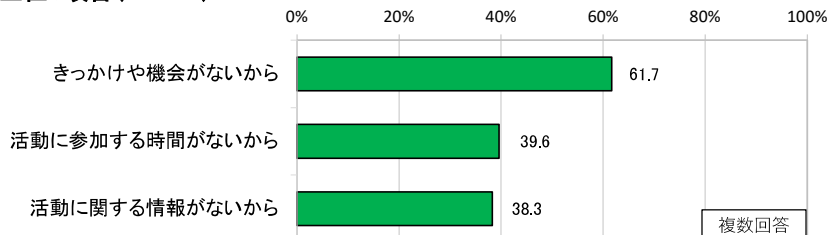
《「活動した」と回答した方の「活動した理由」》

上位3項目(n=108)



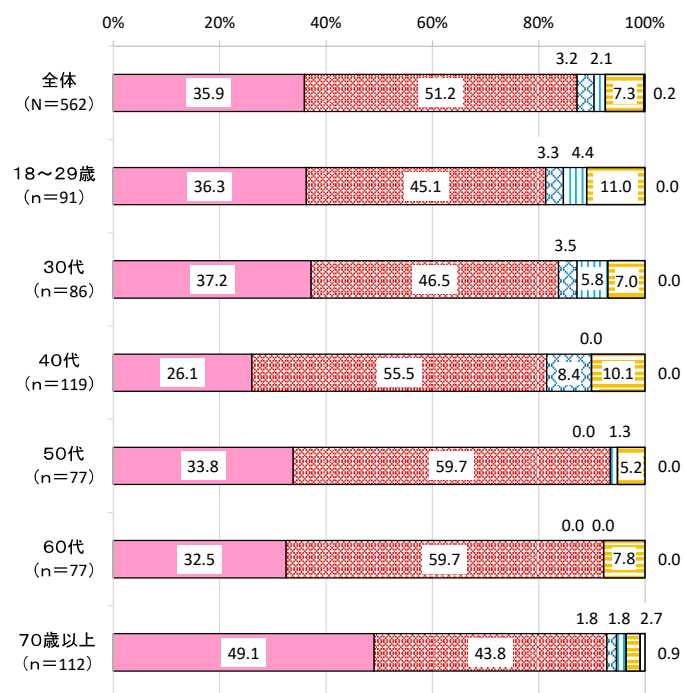
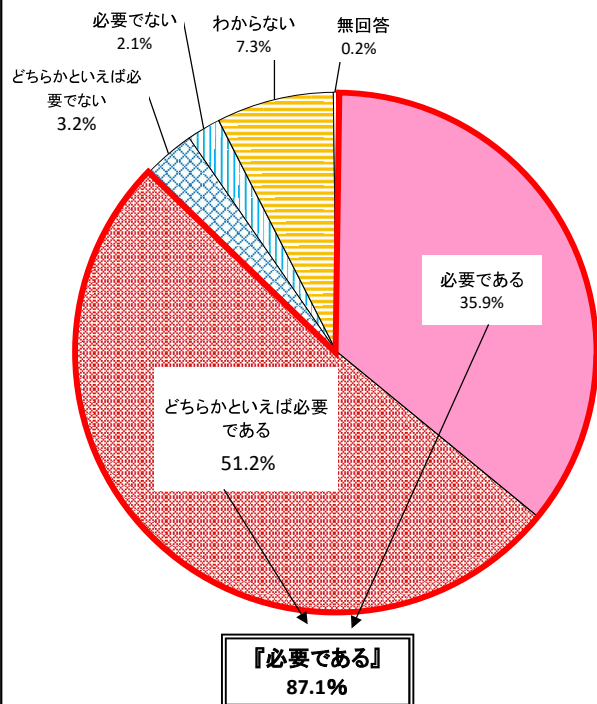
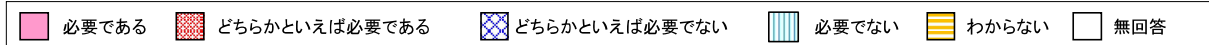
《「活動しなかった」と回答した方の「活動しなかった理由」》

上位3項目(n=454)



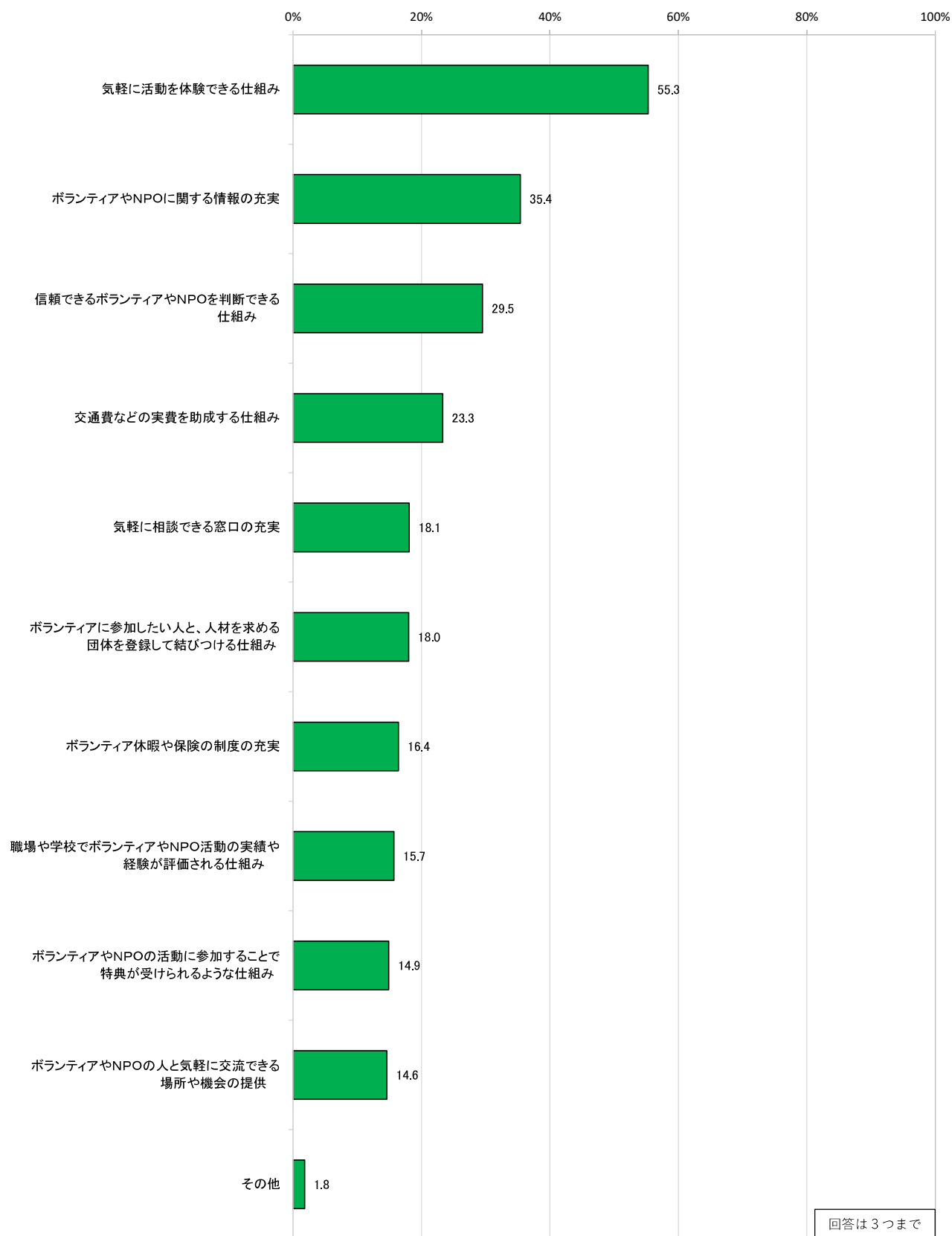
過去1年間にボランティア活動を「した」と回答した方の活動した理由は「社会の役に立ちたいと思ったから」が50.0%、次いで「自己啓発や自らの成長につながると思うため」が29.6%となりました。一方、「活動していない」と回答した方の活動していない理由は「きっかけや機会がないから」が61.7%となりました。

《ボランティア活動の必要性》



『必要である』と回答した方は全体の87.1%でした。年代別で見ると、「必要である」と回答した方の割合は、70歳以上が49.1%と高くなっています。

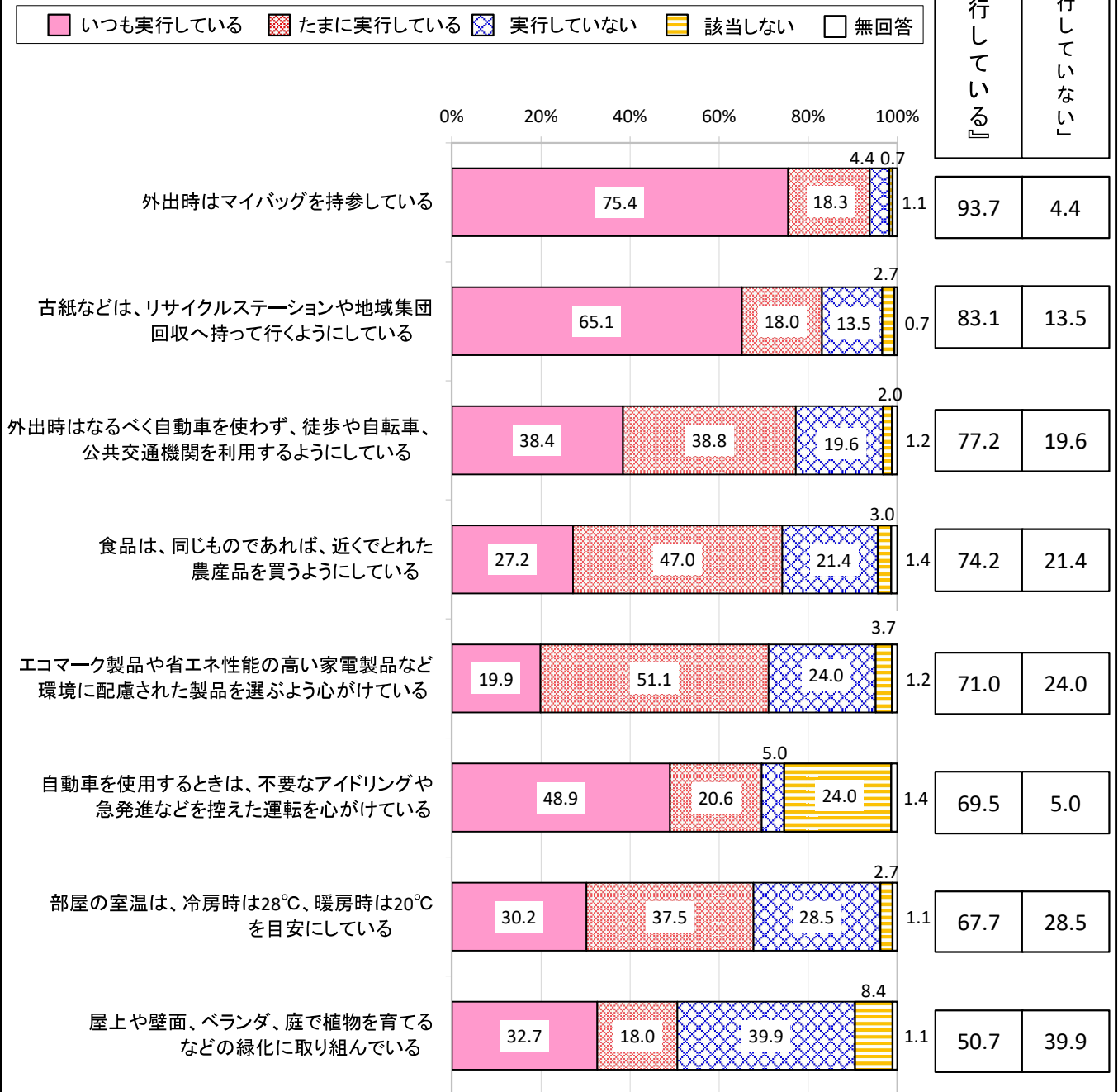
《ボランティア活動に気軽に参加するために必要だと思う仕組み》



「気軽に活動を体験できる仕組み」が55.3%と最も多く、次いで「ボランティアやNPOに関する情報の充実」が35.4%、「信頼できるボランティアやNPOを判断できる仕組み」が29.5%となっています。

③「環境保全の意識」について(N=562)

《環境に配慮する行動を実行しているか》

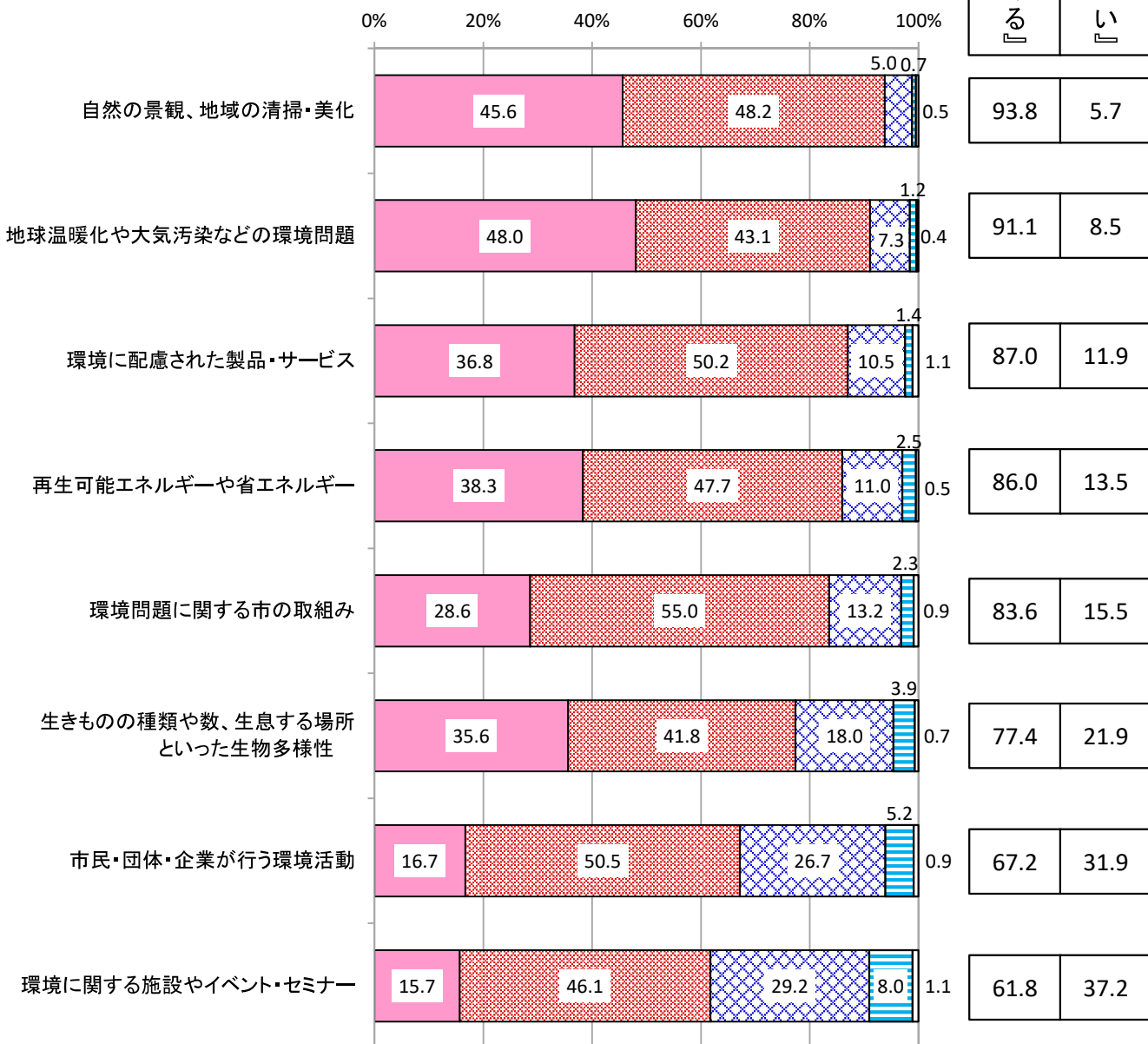


「外出時はマイバッグを持参している」を『実行している』と回答した方が93.7%と最も多く、次いで「古紙などは、リサイクルステーションや地域集団回収へ持って行くようにしている」を『実行している』と回答した方が83.1%という結果になりました。

《環境についてどのような情報に関心があるか》

『関心がある』
『関心がない』

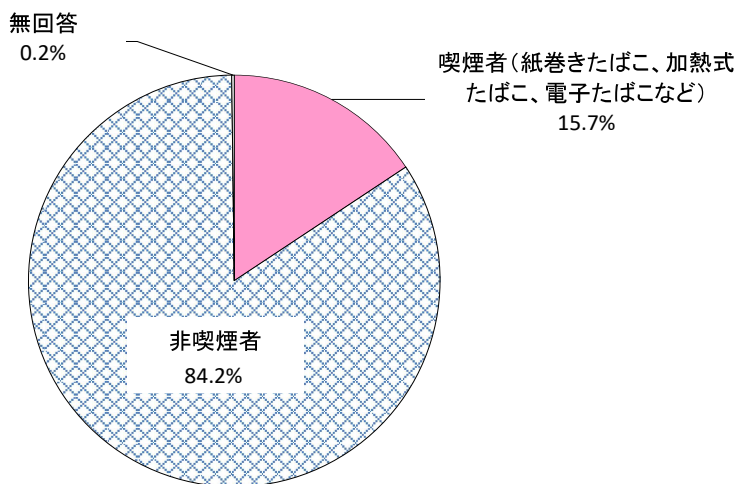
関心がある
 どちらかといえば関心がある
 どちらかといえば関心がない
 関心がない
 無回答



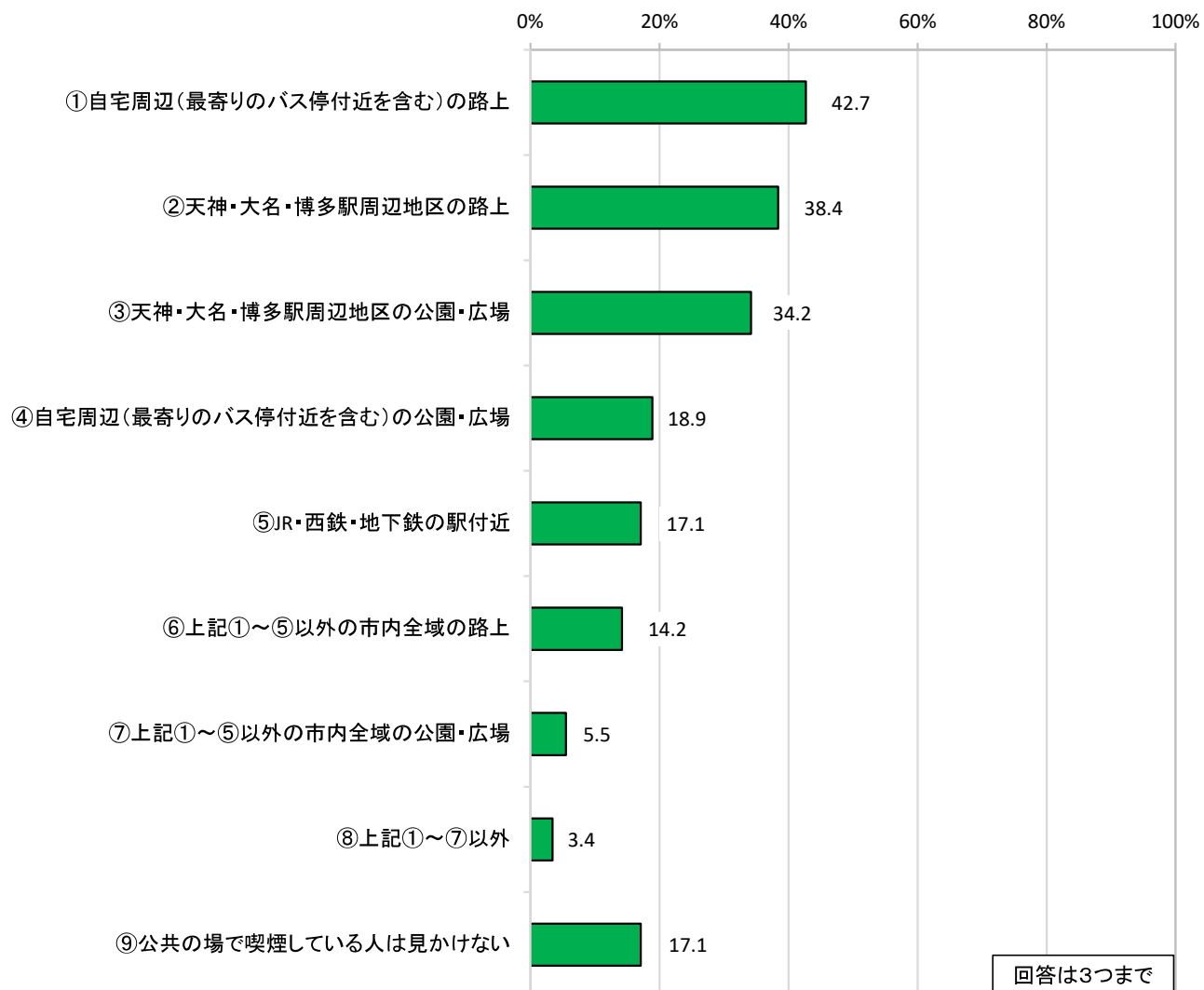
「自然の景観、地域の清掃・美化」に『関心がある』と回答した方が93.8%と最も多く、次いで「地球温暖化や大気汚染などの環境問題」に『関心がある』と回答した方が91.1%という結果になりました。

④「喫煙のマナー」について(N=562)

《喫煙の有無》

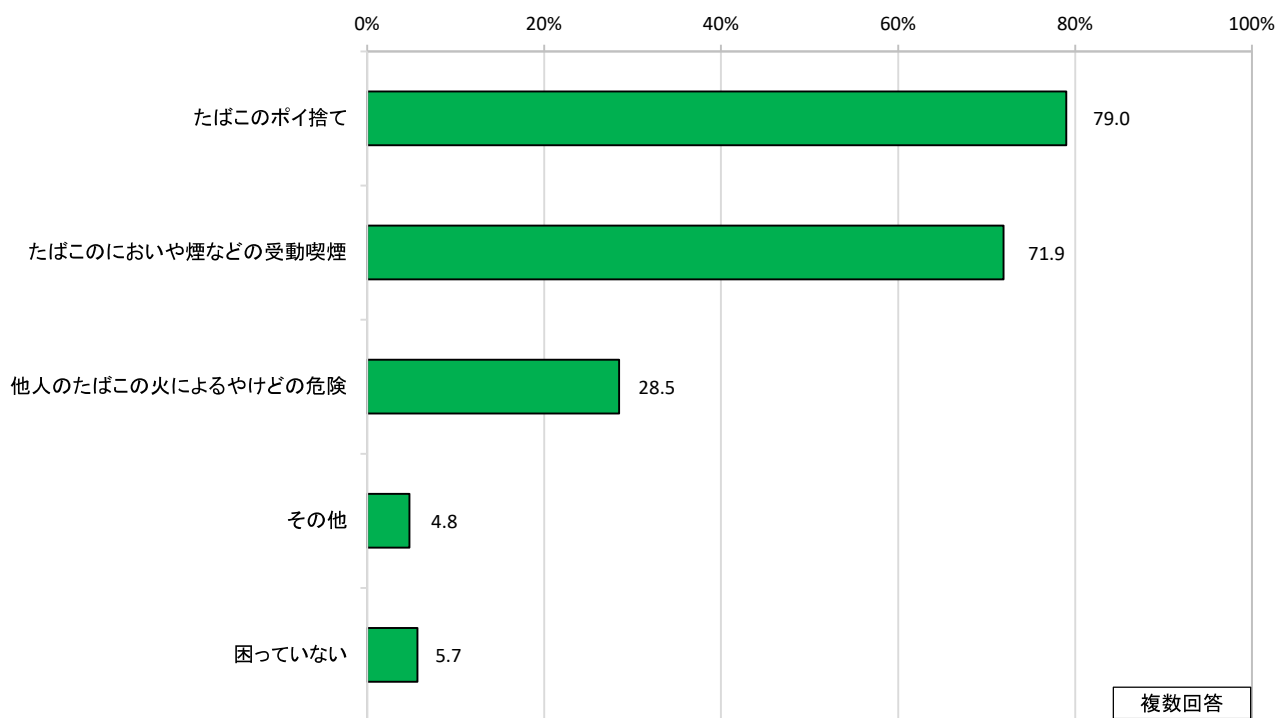


《喫煙者を見かけたことがある公共の場所》

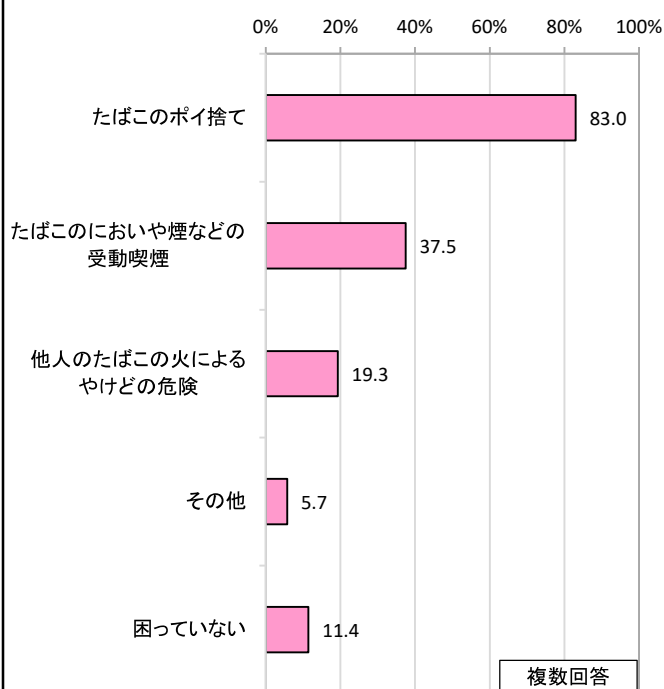


「自宅周辺(最寄りのバス停付近を含む)の路上」が42.7%と最も多く、次いで「天神・大名・博多駅周辺地区の路上」が38.4%、「天神・大名・博多駅周辺地区の公園・広場」が34.2%となっています。

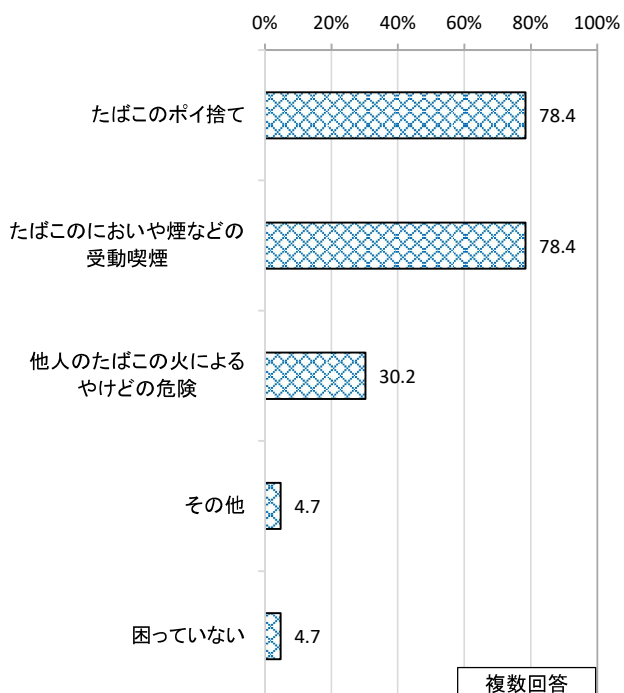
《路上喫煙に対し困っていること》(N=562)



【喫煙者:n=88】

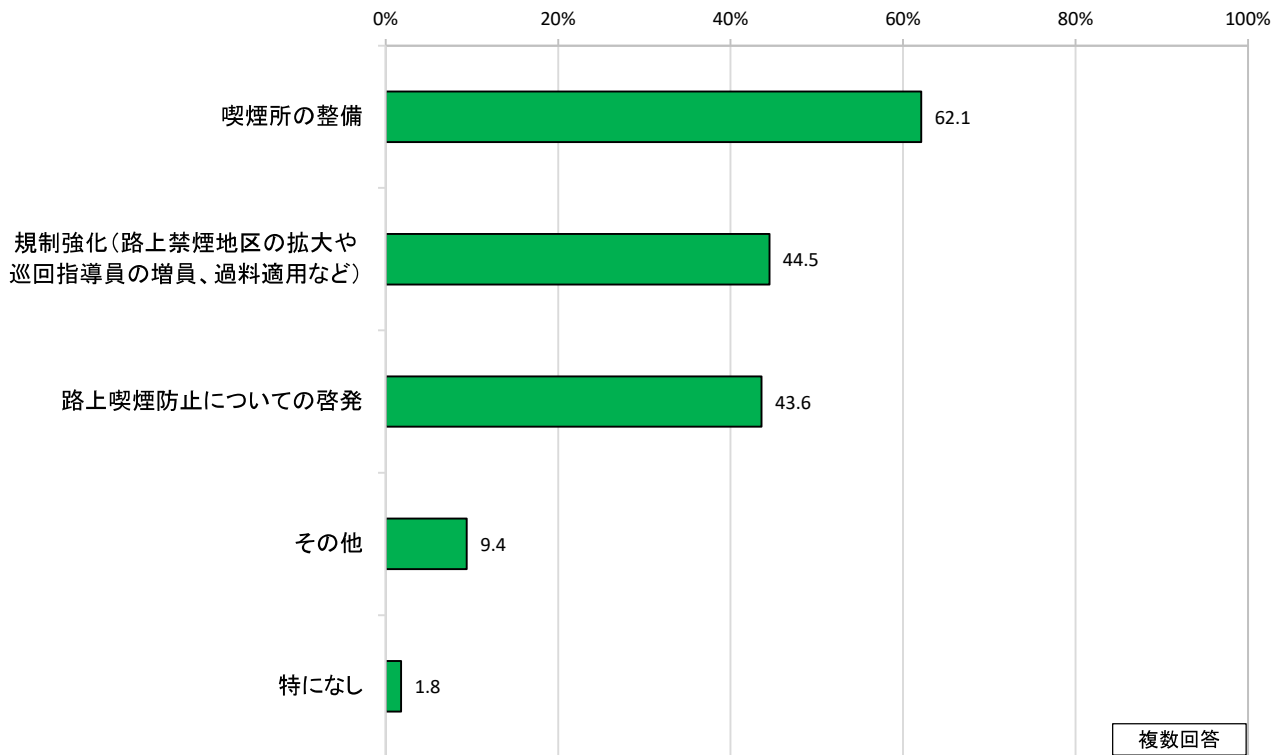


【非喫煙者:n=473】

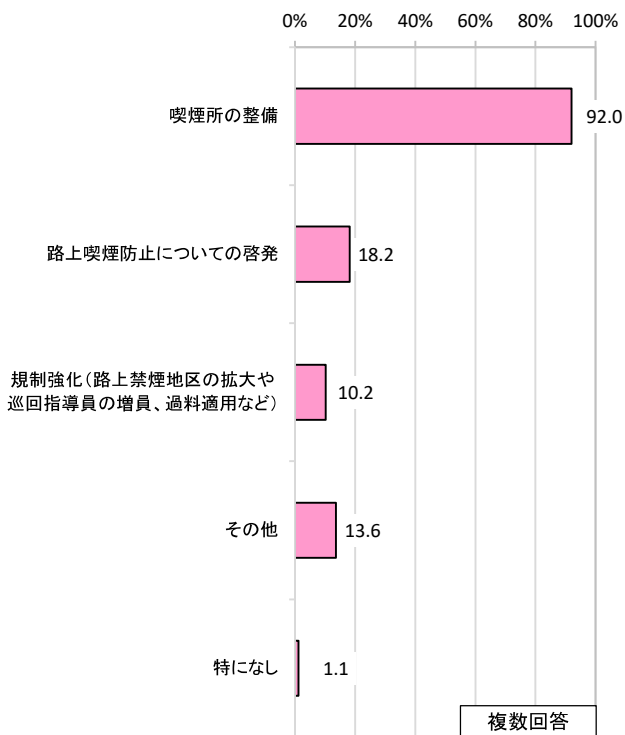


「たばこのポイ捨て」と回答した方は、喫煙者83.0%、非喫煙者78.4%と、喫煙者・非喫煙者ともに最も多い回答となりました。また、非喫煙者は「たばこのにおいや煙などの受動喫煙」と回答した方も、78.4%で最も多い回答となりました。

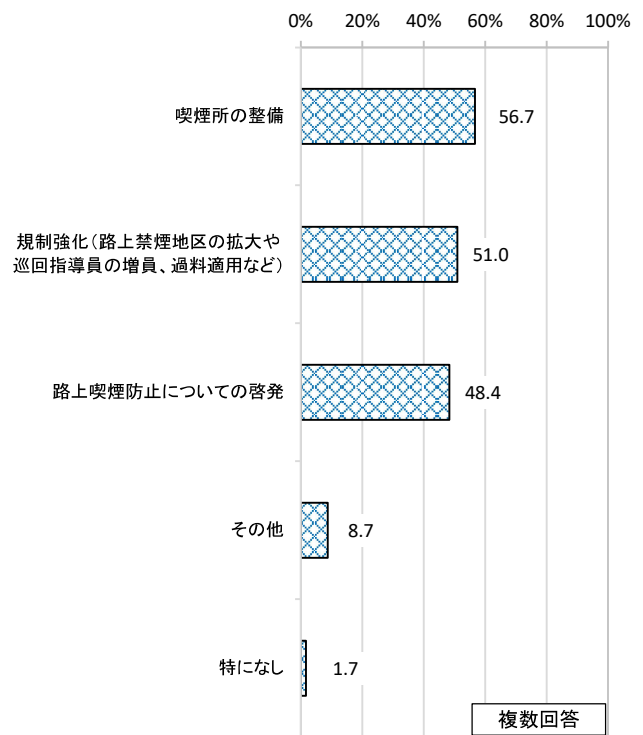
《喫煙マナー向上に効果的な取り組み》(N=562)



【喫煙者:n=88】



【非喫煙者:n=473】



喫煙者は、「喫煙所の整備」と回答した方が92.0%と最も多い回答となりました。
 非喫煙者も、「喫煙所の整備」と回答した方が56.7%で最も多い回答となりました。次いで、「規制強化」「路上喫煙防止についての啓発」と回答した方が、それぞれ51.0%、48.4%となりました。